

日中共同研究「中国当代史研究」上海ワークショップ 報告者募集のお知らせ

中国当代史に関する日中共同研究・上海ワークショップが2014年12月に開催されることになりました。この共同研究は、第1回ワークショップ(2012年7月:上海)、第2回ワークショップ(2013年12月:京都)に引き続き、今回が第3回となります(会の趣旨、および第1回ワークショップの様子は<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~rcmcc/dangdaishi.htm>、第2回ワークショップの様子は<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~rcmcc/dangdaishi22.htm>を参照)。第2回に引き続き、第3回ワークショップでも、若手の報告者を公募することになりました。

下記の応募要項を御参照の上、積極的に応募して下さい、お待ちしております。

2014年2月13日

「日中共同研究 中国当代史研究」日本側世話人会
(石川禎浩、久保亨、深町英夫、村田雄二郎)

記

1. 会議日程・場所：2014年12月6日(土)、7日(日) 上海(華東師範大学)
2. テーマ：「1950年代の中国」
3. ワークショップ構想：1950年代の中国を中心に、次のようなセッションを設ける予定ですので、それに関連する報告(口頭での報告時間は15-20分、それに引き続きコメント・討論が30分程度)を募集します。
 - ・対外関係(対日、米、ソなど)、社会主義化をめぐる諸問題、文化・思想の「改造」、など
4. 募集人員：2名程度
5. 応募資格：応募時点で、以下のいずれかに相当する方。
 - (1) 国内の大学や研究機関に所属するPD研究員・非常勤講師等。
 - (2) 国内の大学や研究機関に在籍する博士課程大学院生。
6. 経費負担：会議期間中の宿泊費(3泊まで)と居住地から上海までの往復交通費は、主催者が負担します。
7. 使用言語：中国語(通訳なし。中国語での報告、討議をお願いします)。
8. 応募期間：2014年2月20日～2014年5月7日(締切厳守)
9. 応募書類：
 - (1) 氏名、所属、連絡先(メールアドレス、住所、電話番号)
 - (2) 報告テーマと報告要旨(日本語1200字程度で、主な論点、構成、史料などを説明するもの)
 - (3) 主要業績一覧(書式随意)
10. 応募方法：応募書類をメールにより世話人会(石川 [ishikawa\[at\]zinbun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ishikawa[at]zinbun.kyoto-u.ac.jp))に送信。
11. 選考方法：世話人会による審査の上、決定。
12. 結果発表：2014年5月末日までにメールで通知。
13. 準備報告：事前に研究会での準備報告をお願いすることがあります。
14. 報告論文：報告論文(中国語)をワークショップ前に提出してもらいます(中国語換算1万字程度〔本文と注を含む〕。2014年9月末提出締切)。
15. 問合せ先：世話人会(石川 [ishikawa\[at\]zinbun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ishikawa[at]zinbun.kyoto-u.ac.jp))。